1月よていこんだてひょう

月目標 : ・郷土の食べものを知ろう

Table with columns for Day, Food Name, and Nutritional Information (Energy, Protein, Fat, etc.). Rows include meals like 'ごはん', 'パン', 'カレー', etc., with detailed ingredient lists and nutrient values.

*今月の学校給食費の口座振替日は 1月16日(木)です。

※ ごはんは 大麦入りです。

※ 食材の関係で献立を変更する場合があります。

まいつき にち しょくいく ひ
毎月19日は食育の日

なかのしななぶがっこうきゅうしょく
中野市南部学校給食センター

こんげつ
今月の
もくひょう
目標

郷土の食べ物を知ろう

ながのけん うみ とお やま かわ あいだ ぼんち
長野県は海からは遠く、山と川の間いくつかの盆地があります。

また、高い山と深い谷にさえぎられた地形によって、江戸時代にそれぞれの地域特有の暮らしや食文化が作られてきました。

**昔から伝わる「郷土食」
知っているもの、聞いたことがあるものはありますか**

おやき

さんかんぶ しょうがつ せんぞ
山間部では、お正月から先祖への感謝を表すごちそうとして作っていました。「まるめる」「まとめる」という作り方からおめでたい意味につなげて、家族や地域の無事を祈ります。

いもなます

おくしの いいやまし ほうめん
奥信濃（飯山市方面）には、じゃがいもを炒めて作る「いもなます」があります。雪が多い季節に、新鮮な野菜を手に入れることが難しかったため、保存が利く「じゃがいも」を使ったことが始まりです。日常的に食べられていましたが、特にお祝い事があった時には、たくさん作ってふるまわれてきました。

ぼたんこしょう

やたら漬

「やたら」とは、夏に収穫できるきゅうりやみょうがなどの野菜や味噌漬をこまかく刻んで、混ぜ合わせた「夏のふりかけ」といった感じで親しまれてきました。特に「ぼたんこしょう」は、この地域でとれるもので、「信州伝統野菜」に認定されています。

地域の気候や地形に合わせた条件から生まれた郷土食は、その地域に暮らす私たちの生活に合っているのです。

がっこうきゅうしょく めいじ わん やまがたけん つるおかまち しりつちゅうあいしょうがっこう ひんこんじどう たいしょう おこな
学校給食は、明治22年に山形県の鶴岡町の私立忠愛小学校で貧困児童を対象に行われたのが始まりです。毎日おいしい給食を食べられることに感謝しましょう。

がっこうきゅうしょく せんそう ちゅうだん
学校給食は、戦争のために中断されていましたが、戦後の

しょくじょうなん ひつようせい こえ
食糧難により、必要性の声があがり、再開するようになりました。

時代により、形を変えながら実施されてきた学校給食ですが、

近年では、食育を推進するための「生きた教材」としての役割を担うようになりました。

こんげつ こんだて
今月の献立から

《野菜の昆布和え》

きゅうりやく じんぶん
給食の4人分

しおこんぶ つか ちょうみりょう あじつ
塩昆布を使うことで、調味料だけで味付けをする時より、昆布の食物繊維が壊れたり見えた目のアクセントや「かみかみ効果」も期待できます。

材料	分量	作り方
だいこん 大根	180g	1 大根は、いちよう切りや短冊切りにする。
にんじん 人参	12g	2 人参は、千切りにする。
きゅうり きゅうり	60g	3 きゅうりは、輪切りにする。
うすくち 薄口しょうゆ	小さじ1	4 調味料で和えてしばらく置く。
す 酢	小さじ1弱	
しおこんぶ 塩昆布	2g	

こんぶ うまみで、えんぶんが控えめでもおいしくできるメニューです。また、キャベツや白菜など「おひたし」のアレンジにしてもいいですね。